

2022年
2月号

通信

〒167-0832
東京都新宿区岩手町12番1号2階
有限会社バシ出版
TEL: 03-5225-4790 Fax: 03-5225-4795



いつもベレベレ通信をご愛読いただきましてありがとうございます。今月は恒例の「書店さん川柳」をお届けします。昨年はいわゆる「コロナ禍」に関する句を多くお寄せいただきました。1年が経ち、状況は少しずつ変わってきましたが、暮らしの中で気をつけなければいけないことも多く、書店の皆さまにおかれましても、依然としてご苦勞の多い毎日を過ごしていらっしゃると思います。そんな大変な状況の中、今年もたくさんの作品をご投稿いただきました。心より感謝申し上げます。いただいた力作の中から、ベレ出版の社員全員で投票を行ない、最優秀賞・優秀賞・特別賞を選ばせていただきました。心も身体も疲れてしまいがちな世の中ではありますが、日々現場で奮闘されている同志の皆さまの思いや気持ちに触れ、少しでも楽しんでいただけたら幸いです。

※今回掲載させていただいた川柳は、2021年10月下旬～2022年1月初旬の期間にご投稿いただいたものです。



特別賞 「書店がある幸せ」賞

混沌の 中でも本屋 知の宝庫
コロナ、災害と混沌とした世でも、書店には対策本や勇気を与えてくれる本等があり、知識の宝庫です。お客様には気軽に何度でも足を運んでいただきたい。

(神奈川県 64才 男性)

特別賞 「雪ニモマケズ」賞

猛吹雪 届かぬ荷物と 来る客と
大寒波で流通が停滞し、新刊が届かない朝でもお客様はやって来ます。パワフルすぎです…。

(青森県 40才 女性)

優秀賞

ワンオペの 背中支える 仲間の手
コロナ禍で店内ワンオペの時間が増えました。スタッフ同士の情報共有はもちろん、版元さんからの情報にも支えられ、担当分野以外も自信を持っておすすめできています。

(北海道 29才 女性)

優秀賞

その本は 私の推しよ ありがとう
TVにでるわけでも、新聞に広告がでる本でもないけれど、ずっと推したい本があるのです。レジで出会うとニコニコ嬉しのです。

(新潟県 46才 女性)

最優秀賞

「ありがとう」 レジの列見て 呟いた
コロナ禍のピーク時は、書店にくるお客様も少なく、寂しい日々が続きました。今は少しずつ客足も戻り、レジ前の行列も以前のようになれるようになりました。本当に「ありがとう」。

(東京都 26才 男性)

免許証 返納しないよ 対策本
やっと歩いていたり、小銭でお財布がぼんぼんのお客様が運転免許認知機能検査の本を買っていかれると心配になります。

(北海道 57才 女性)

それ誰?と 思ったら大抵 ユーチユーバー
最近ユーチユーバーの本が出てますが、お客様に問い合わせをうけても店員全員「誰?」となりました。若者受けがわからない…。

(青森県 47才 女性)

スタッフの 指名制度は マズいませぬ
キヤクワではありませんのであしからず！笑

(青森県 38才 女性)

もう年の 瀬かとおつばやき 早何年
毎年毎年同じ事を思います。一年が早すぎる…。

(青森県 41才 女性)

ベストセラー 地元関連 他ユーチユーバー
なかなか文芸関連のベストセラーが出ず、時代の流れを感じます。

(青森県 48才 女性)

取り置きが 増える新刊 検品時
新刊を検品していると、自用に欲しくなる書籍に出会ってしまう、お取り置きして買っては、またお取り置きのくり返しになっている日々です。

(秋田県 48才 女性)

言ってみたい 台詞が満載 ヤンキー漫画
『東京リベンジャーズ』が大ヒットした一年でした。そのおあるヤンキー達にシビれました！

(秋田県 35代 女性)

繁盛を 願い一礼 紙棚に
書棚は書店人にとっては神棚でもあったりするのです。

(山形県 56才 男性)

お会計 ビニールシートを ひよいと除け
飛沫予防のビニールシートは、居酒屋のれんではありませぬ。

(福島県 40才 女性)

仕切り越し マスク越しでも 分かる笑み

(福島県 31才 男性)

鬼滅とか 東リベだとか 呪術とか
何だかんだでやっぱりコミック強いです。個人的にも『呪術廻戦』には非常にハマリ込んでしまっただけが楽しいので、全然OKです。

(福島県 30代 女性)

前澤氏 宇宙に行かず 本買って
リモート授業でテキストが売れず困っていた時にニュースで流れてきた前澤さんの笑顔に思わず出た台詞です。

(茨城県 56才 女性)

レジに5人!? 支払い済むと 父ひとり…
コロナ禍での暗黙のルール?に陥りつつあった「会計はおひとりさままで…」がなかなかわかってもらえず…。ただこのういう時は、最後まで居てあげて…と矛盾が…。

(栃木県 41才 女性)

特典は まだありますか? ありますよ!
でも本がないんですよ。すみません。『東京リベンジャーズ』のポストカードが人気です。

(群馬県 30才 女性)

休日に 出かけるのは 他所の本屋
休みの日に、やっぱり気になる書店の棚作り…。

(埼玉県 56才 女性)

初夢で レジ当番を してました(汗)
しかも「あ、このカレンダーは同じようなレジでの会計になります」と案内までしてました。2022初夢なのに…リアリティすぎる…(泣)

(千葉県 50才 女性)

ママ読んで!! こども喜ぶ マイブツク

(千葉県 89才 男性)

蟬蛸の 迷える書架の 埃払い
書店の中になると、いまいち季節感というものも薄くなるが、ふと外から迷いこんできた昆虫を見かけると、懐しい日々のなかでもなにか新鮮な空気を吸えたような、ほっとしたような心持ちになるものです。

(東京都 27才 女性)

マ予約は 増刊ですか 付録なに

(東京都 49才 女性)

日々増える ビジネス用語に 追いつけず
DX化も進んでおり、次々と新しい言葉が現れ追いつけません…。

(東京都 34才 男性)

夢のあと 海外ガイド ありますか?
シーズンになると売上が伸びていた海外ガイド本。定期的に新版に入れ替わるはずがそれもなく、次第に売場が縮小して…。

(神奈川県 63才 男性)

親目線 学生見守る 学内書店
大学内の書店です。教科書販売等の多忙な時も含め、お店の皆さんは学生さんへの対応がとても丁寧で、事務の私はいつも感心しています。

(神奈川県 女性)

スリッパは 十年後には 死語になり
スリッパを振り分ける楽しみが消えていきます。

(新潟県 60才 男性)

作品と功績 残し寂聴 永遠に

(新潟県 44才 男性)

少しずつ 賑わう旅行書 スマホ片手に
少しずつ旅行書が売れ始め、商品量も昨年と比べて増え、賑わいが取り戻されつつある一方、スマホ片手に検索しながら読む方や、スマホの写真やメモをもとる方も増えてきたので、嬉しいやら悲しいやらの気持ちをお話しました。

(新潟県 38才 女性)

影響力 未知数 インフルエンサー
本が売れるのはうれしいですが、もはや情報に追いつけません。

(新潟県 41才 女性)

おもしろそう 買って帰れば 家にある
家族みんな読んで読めようと買って帰れば、妻も同じ本を買っていた。返品依頼を受けた。

(長野県 61才 男性)

奥深き 書籍販売 道なかば
やりたいフェアの妄想がかけめぐります。

(岐阜県 62才 女性)

ご年配 これくださいと スマホ見せ
以前はもっぱら新聞の切り抜きで本の注文をしていたお年寄りも、今は指の動きも軽やかにスマホ画面で注文。

(静岡県 65才 女性)

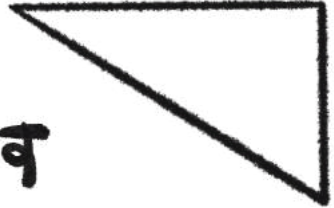
いびし銀の 店員いると PR
お客様の年齢はいろいろ。接客する店員によっては安心感があるのでは…。

(静岡県 77才 女性)

4月新刊インフォメーション



表面から
続いています



**「高校の物理」が
一冊でまるごとわかる**

小川慎二郎 A5並製 1900円

音声DL付 **ダイアログで身につける
韓国語の言い回し・慣用表現 350**

高木文也 金周祥 徐旻廷 A5並製 2400円

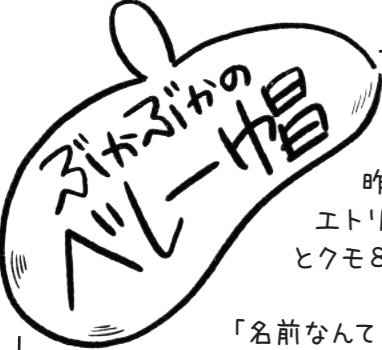
物理学は、未来を予言できる学問です。古くは天体の運動に始まり、この世界がどのような仕組みで動いているのかを明らかにすることで、これから先の未来の世界について考えてきました。世界をいかに正確に捉え、高い精度で予測するか？が物理学に課せられた使命です。本書では、そんな物理学の基礎となる「高校の物理」の基礎を、身近な現象や話題を入り口にしながら詳しく丁寧に解説します。「風船で空を飛べるか？」で浮力やアルキメデスの原理などを、「ICカードの電源はどこか？」で電磁誘導や誘導起電力、レンツ・ファラデーの法則などを学んでいきます。

“心を置く”？“目が抜けるように”？“ホットク屋に火が出たようだ”？韓国語には、日本語と異なる発想の慣用表現が数多くあります。本書は、より韓国語らしい表現や考え方を身につけたいと思っている中上級の学習者の方が、集中的に慣用表現を学べるテキストです。「これは必ず知っておきたい」厳選された350の慣用表現を、ダイアログと単語注で学びます。さまざまな韓国語の言い回し・慣用表現を学ぶことで、語学的な知識だけでなく、文化的背景や対人コミュニケーションの作法の違いを知ることもできます。

音声DL付 **本気で学ぶスペイン語**

佐竹謙一 A5並製 2600円

初級文法を中心に中級までの内容を、豊富な例文と一緒に初心者でもわかりやすいように丁寧に解説します。基本的な発音解説の後、前半では動詞の活用に慣れると同時にスペイン語の基本的な構造について学び、後半では、時制やseの用法、特に接続法については類書には見られないほど多くのページを割いており、会話や文章の内容を正確に理解できるようになるまで詳しく解説します。学習後には中級程度の読み物が読めて、簡単な会話ができるようになります。スペイン文学に魅せられ、多くの文学作品の研究と翻訳に携わってきた著者が、文法に文学の風味を加えた入門書の決定版です。



図鑑を見ても名前がわからないのはなぜか？〈ナガセ〉

昨年12月に『図鑑を見ても名前がわからないのはなぜか？』が発売になりました。著者は、『ハエトリゴモハンドブック』でおなじみの須黒達巳先生です。須黒先生は、勤務先の敷地内で昆虫とクモ80の種以上を同定してきたほどの同定マニア。同定とは、生きものの種を確定させることです。

「名前なんて、図鑑をパラパラめくって同じやつを探せば、すぐわかるんじゃないの？」って思ってしまいますが、そんなに簡単なものではなく、とっても奥が深い作業です。分類学的に近い種はもちろんですが、近縁ではない種同士でも似たものがあります。また、変異などのせいで、図鑑に載っている写真と別の種に見えるなんてことも。生きものを見る目ができていないと、生物多様性という迷路に迷い込んでしまいそうです。

おかげさまで、『図鑑を見ても名前がわからないのはなぜか？』は絶好調。昆虫やクモに限らず、生きものが好きな方に幅広く手に取ってもらえているようです。同定というと、ちょっと地味なテーマに感じられるかもしれませんが、生きものを知るための大事な一歩。生きものが活気づく春、図鑑やハンドブックと一緒に展開してみたいかがてでしょうか。

「むらさき」と呼べば雅か 本の虫
しつこい立ち読みがいつまでも離れない様が海のフジツボに似ている。この「フジツボに似ている」を源氏物語の登場人物、紫の上とかけて。
(愛知県 32才 男性)

ナンプレは ボケないための ルーティーン
ナンプレ関係の雑誌を何冊かまとめ買いされる年輩のお客様が多くいらっしゃいます。自発的に毎日ナンプレをやる姿を想像した一句です。
(愛知県 女性)

あ、知ってる！ こないだハネた 本の人
実用書担当になってからは売筋の著者の顔がTVでよく目につくようになりました。
(愛知県 29才 女性)

朝来たら あふれる下水で 水浸し
ある雨の朝、店内のマンホールから下水が逆流して、開店時間を遅らせて従業員総出で水をかきました。
(愛知県 30才 女性)

王様ランキング 欲しいのに重版 からない
(三重県 56才 女性)

本離れ 頼みの綱は ジャニタタさん
どんどん紙媒体の需要が減少するなか、雑誌にジャニタタさんが載ると爆買いしてくれるジャニタタさん、売上貢献度100%です。
(京都府 36才 女性)

どんと来い 書店はいつでも 開いている
店のコロナ対策だけでなく、お客様の対策もあり、店からコロナ陽性者は一人も出ず、年中無休でくれました。これからは休まず営業頑張ります！
(京都府 45才 男性)

売れ筋欠本 言われて怒るな はよ気付け
(大阪府 女性)

「ダブってん」しらんわお前の 間違いや
自分で棚から選んで買ったのに、返品をお断りするお客様が多すぎませんか？
(大阪府 女性)

三ツ折りの 年玉あふれる レジの中
(大阪府 48才 女性)

混雑を こんなに嬉しく 思うとは
駅中店舗です。年末、本当にこんなに忙しいの久々。例年だと忙しさにイライラしてましたが、今年(2022年)は楽しささえ感じます。
(大阪府 41才 女性)

問い合わせ 聞くだけ聞いて どこ行った
(大阪府 45才 女性)

それよそれ ちよつと読ませて もらうわね
棚までご案内したときに言われることは、買ってください。
(大阪府 57才 女性)

本誌より 分厚い付録 なんだかなあ
どっちがメインかわからなくて、本誌としては複雑です。
(大阪府 女性)

陰ながら エールを送る 本屋さん
参考書や語学書、ビジネス書などもご購入されるお客様を見かけると、自然と「頑張れー！」と心の中で応援してしまいます。
(兵庫県 32才 女性)

一日に 何回聞くの トイレレビン？
(兵庫県 40才 女性)

出張が なくなり思い出 新幹線
毎月会議で普通に新幹線に乗ってましたが、会議がリモートになり、次に乗れる機会があるのかなあという感じ。
(兵庫県 男性)

立ち読みの 為じやないの 本屋の椅子は
椅子は本をゆっくりに選んでもらう為。雑誌を次から次へと読み漁るお年寄り達。図書館じゃありません、ウチは。
(奈良県 62才 女性)

マスク越し 笑顔が増える 帰省時期
コロナが落ち着いて帰省される方も増えてきました。家族と一緒に本を買って、マスク越しでもうれしそうなのがわかります。
(奈良県 29才 女性)

客足が 途絶え静かな 五輪の夜
(広島県 35才 女性)

知らぬ名前 検索かけたら ユーチューバー
お客様から問い合わせされた際、著者名を聞いて「？」となること増えました。時代の流れと、それに追いついていない自分が少し悲しくなります。
(熊本県 31才 男性)

増えすぎて ペイやら何やら わからない
なにがなんだかわかりません。
(熊本県 44才 男性)

2年ぶり 年末年始の 大にぎわい
SC内の店舗ですが、帰省客も多く、夕方に忙しクリスマスから年始でした。夕夕過ぎてスタッフのほうがり感してました。ほどでした。でも嬉しかったですね。
(大分県 57才 女性)

お客様 お支払いは？ 何ペイで？
お支払方法がどんどん増えていて、お客様が携帯を操作されながら「〇ペイで」と言われるのですが、たびたび聞き間違えてしまいます。ちなみに都城市では地域通貨の「両ペイ」というものがあります。
(宮崎県 41才 女性)